

令和2年6月16日  
 四国電力株式会社

## 伊方発電所2号機 消火配管からの水漏れについて（続報）

伊方発電所2号機の原子炉補助建家5階（管理区域内）において、昨日16時頃、天井付近の消火配管から、水が漏れていることを保修員が確認しました。

その後、同日16時36分に漏えい箇所を隔離し、配管内の残水を回収することにより、18時16分に漏えいは停止しました。

なお、火災が発生した場合に直ちに隔離復旧し、消火栓に通水できるような体制としました。

調査の結果、当該配管に微小な穴を確認したことから、当該箇所を補修材により補修しました。

漏れた水の量は約0.4リットル（推定）であり、放射能は検出されておらず、漏れた水は全量回収しました。

（本日お知らせ済み）

その後、当該配管に通水し、本日14時38分、漏えいがないことを確認しました。今後、原因を詳細に調査します。

本事象による環境への放射能の影響はありません。また、被水による周辺設備への影響もありません。

